

2024-2025
週報



R I 会長 ステファニーA. アーチック
R I テーマ 『ロータリーのマジック』
地区ガバナー 五十幡和彦
地区スローガン 『入って良かったロータリー』



国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

会長 寶積英彦 会長エレクト 江原伸夫 副会長 高田虎光 幹事 柴田讓

事務所 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366
E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 入間☉ 所沢☉ 飯能☉ 新所沢☉ 日高☉ 所沢西☉ 新狭山☉ 所沢東☉ 入間南☉ 所沢中央☉ 狭山中央☉]

第1388回 (12月13日) 例会の記録

点 鐘 寶積英彦会長
斉 唱 四つのテスト
第2副SAA 清水(幸)会員 田端会員
出席報告 出席向上委員会 栗原成実副委員長

会員数	出席者数	出席率
20名	13名	76.47%

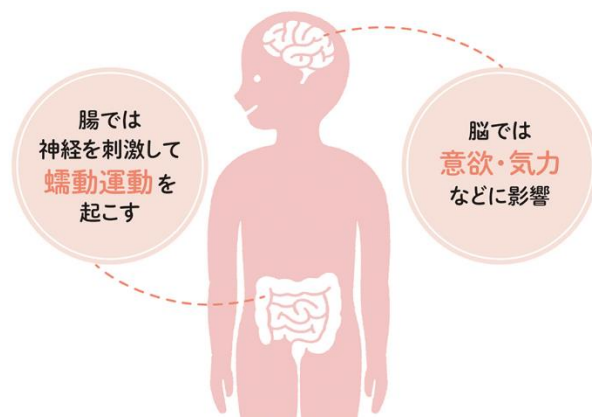
会長の時間

寶積 英彦 会長



年末年始、お酒を飲む機会が増えてまいります…
頭の中にはセロトニンというホルモン物質がありますが、このセロトニンがたくさん出ると、頭がよく回ったり気持ちよくなったりします。反対に枯渇すると、うつ病や元気がなくなります。
実は、頭の中で作られるセロトニンは5%しかありません。体内の95%のセロトニンは腸内で作られます。なので、人はお腹を壊すと体調が崩れたり元気がなくなっ

たりします。
腸の中ではいろいろなものが吸収されます。麦芽、ビールもそうです。ひとつ面白いレポートがありますのでご紹介いたします。
健康な男性は、生ビールを1日1本(350cc)、1~3週間飲み続けました。別の健康な男性は、ノンアルコールを1日1本(350cc)、1~3週間飲み続けました。そうすると、ビールを飲んでいて人のほうが元気で快活&頭の中のセロトニンが増えていたという報告があります。
つまり、お酒(適量)は体に悪くない! 頭の中のセロトニンが増えて多幸福感が味わえる! ということでした。



本日、尚寿会グループの忘年会が行われます…
本日夕刻6時半から川越プリンスホテルで当法人の忘年会を行います。
総勢429人の参加ですが、200名近くの職員は夜勤等で病院に残ります。このような職員がいてこそできる忘年会です。感謝の気持ちを忘れてはいけません。



面白い週末を過ごしました…
先週の土曜日、私の娘がメルボルンの大学を卒業しました。そして、妻がその卒業式に行くところからこのお話がはじまります。
卒業式は1日だけですが、妻の旅行は10日間。とても

不思議な予定でした。卒業式の数日前になって飛行機のチケットをオンラインで購入したのですが、その際、妻のクレジットカードでは買えないとのこと、私のカードで決済しました。後日明細を確認したところ、目が飛び出るような金額に驚きました…一瞬言葉を失いました…目が眩みました…。

因みに、妻がのんびり娘の卒業旅行に行っている間、私はずーっと病院で働いておりました。

先週の土曜日、久しぶりに新宿に演劇を見に行きました。妻とは会場で待ち合わせでした。妻が改まった服装だったので理由を聞いたところ、息子の学校に面談に行っていたとのこと。「あなたは何処に行っていたの?」「いつも私に任せっきりで全く協力しない!」と演劇場で厳しいお叱りをいただく羽目に。この陰悪な雰囲気何とかしなければなりません。そこで、演劇が終わった後、おいしい食事をしようと妻を誘いました。そして、いざ東急歌舞伎町タワーへ。

東急歌舞伎町タワーは、「ベルスター東京」(ラグジュアリーホテル)と「ホテルグルーヴ新宿」(ライフスタイルホテル)に分かれており、ベルスター東京は非常に高級です。私にはミッションが課せられていますので、そのベルスター東京の45階のバーに妻と行きました。

そこでは驚きの連続でした。すばらしい空間と眺望。タブレットメニュー。竹の筒に入ったビール。見たことのない種類のハイボール。そしてその金額たち…。気が付けば、聞こえてくる会話は英語ばかり、周りを見るとすべて外国人でした。日本人は私達しかいません。私は、ホテル自体のコンセプトが外国人に向けられていると強く感じました。

ここは西武新宿駅の目の前です。外を見ればたくさんの日本人がいます。世界情勢の現実を目の当たりにした思いがし、少し悲しい気持ちになりました。それから二人で地元に戻り、なじみのお店でおいしい食事をし、私のミッションは無事完了しました。



幹事報告

〈 柴田 譲 幹事 〉

報 告

- ・ 理事会で1・2月のプログラムが承認
- ・ IM (Intercity Meeting) のお知らせ

日にち：2025年2月18日(火)

場 所：所沢市民文化センターミュージック
キューブホール

登録料：7,000円(予定)

テーマ：「それでこそロータリー」
～インクルーシブな未来を築くために～

ホストクラブ：所沢RC

後日出席調べ予定

- ・ 狭山市中生環境作文コンクールについて
協賛金のご協力のお礼
表彰式参加のお願い

日時：2024年12月22日(日)10:00～

場所：狭山市中央公民館3階第1ホール

プログラム：第1部 優秀作品15点の表彰式
第2部 環境意見交換会

※ 皆様のご参加をお待ちしております。

※ 設営の手伝いができる方は、9:00に現地に集合してください。

- ・ 2024-25年度会費(下期分)納入のお願い
2024-25年度会費(下期分)150,000円をお納めくださいますようお願いいたします。
振込先) 埼玉縣信用金庫 狭山支店
普通口座 4326995
狭山中央ロータリークラブ一般会計

回 覧

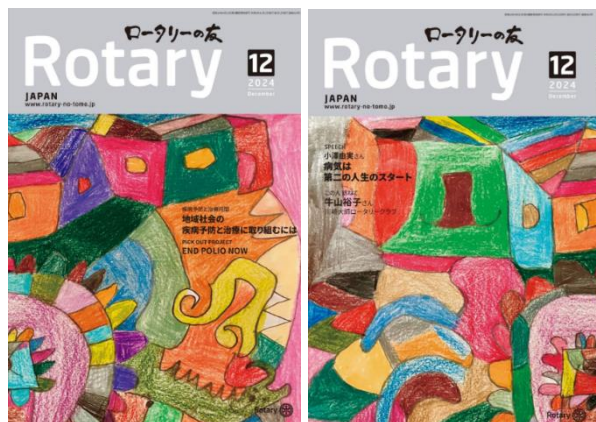
- ・ バギオ基金より「2023年度事業報告書及びご寄付のお願い」

他クラブ例会変更のお知らせ

- ・ 飯能RC

委員会報告

- ・ R情報・雑誌委員会 〈 田端都女子 委員長 〉
「ロータリーの友12月号」の紹介



【横組み】

- RI会長メッセージ……………(P4-6)
- 心と頭で適応力を高める
- 特集 疾病予防と治療月間……………(P7-15)
- 地域社会の疾病予防と治療に取り組むには
私のロータリーマジック②……………(P20-25)
- ROTARY AT WORK……………(P34-37)
- 第9回札幌大会 日台ロータリー親善会議…(P39)

【縦組み】

- SPEECH……………(P4-8)
- 病気は第二の人生のスタート
- この人 訪ねて……………(P9-12)
- 牛山裕子さん(川崎大師RC)
- にっぽんふうど……………(P13)
- 気候最高! 東海編
- 友愛の広場……………(P16-18)
- 卓話の泉……………(P19)

会員卓話

沼崎正徳 会員

今日の卓話は、先日旅行をしたことについてです。東北の鳴子温泉へ行き、鳴子峡の紅葉を見てきました。同時に松尾芭蕉の奥の細道にある「尿前の関」と「封人の家」を見学しました。

私にとっては、紅葉は美しく、「封人の家」は非常に興味深い物でした。しかし、私がいくら感激しても聞く人は面白くもなんともないものであることが多いのです。それ故話は長すぎないようにしたいと思います。



我が家では、毎年秋には紅葉を見に行くことになっています。今年は鳴子峡へ行きました。宮城県から山形県へ抜ける国道の県境にある鳴子温泉の近くで、こけしでも有名な所です。奥の細道に「尿前の関」と言うところが有ります。そこが鳴子です。芭蕉が泊まった宿屋は温泉ではなく山の中の陸羽国境の封人の家でした。封人とは国境の警備役人のことで、その村の村長、庄屋などが兼務していたようです。現在の宮城、山形の県境、山形県側の最上町（昔の小国村）に封人の家があり、芭蕉が泊まった家がそのままの状態で見学されています。村の庄屋「有路家」（アリジ家）であったもので、それをそのまま解体し再建して文化財として残しています。

■紅葉の鳴子峡



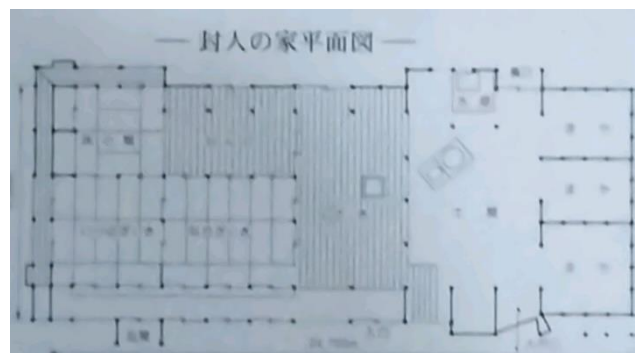
ここは東北地方の紅葉の名所として有名ですから、御存知の方も沢山おられると思います。

10月末に狭山から東北道で行きました。仙台に居る娘の夫婦をピックアップしておよそ6~7時間、500kmで着きます。

大谷川の峡谷で紅葉がなかなか素晴らしい。陸羽東線と言うJRのローカル線の鉄橋が谷を渡って取り付いており、両側がトンネルです。

その景色も有名ですが、今は鉄道が台風被害で運休中なので、崖の上からのぞき込むだけです。丁度地元のTV局のインタビューを受け「東北テレビ」の夜のニュースで放送されました。

■封人の家





奥の細道は江戸時代の俳人松尾芭蕉の紀行文として有名です。芭蕉が46歳の時、弟子の曾良と共に旅立ち、およそ半年の旅行記です。江戸を春に立ち奥州街道を北上、埼玉・栃木・福島を経て宮城県の松島を訪れます。文章の初めの所は特に有名です。

「月日は百代の過客(カカク)にして行き交う年もまた旅人なり。舟の上に生涯を浮かべ、馬の口とらえて老いをむかう物は、日々旅にして旅を栖(スミカ)とす。古人も多く旅に死せるあり。予(オノレ)もいづれの年よりか、片雲(ヘンウン)の風にさそわれて、漂泊の思いやまず。海浜にさすらへ去年(コゾ)の秋、江上(コウジョウ)の破屋(ハオク)にくもの巢をはらひて、やや年も暮、春立(タテ)る霞の空に白河の関越えんとそぞろ神の物に徒(ツ)きて心をくるわせ、道祖神の招きにあひて取るものも手につかず。ももひきの破(ヤブレ)

をつづり、笠の緒(オ)付けかえて、三里に灸すゆるより、松島の月光ず心にかかりて、住める方は人に譲り、杉風(サンブウ)が別墅(ベッショ)に移るに「草の戸も住み替わる代ぞひなの家」面(オモテ)八句を庵(イオリ)の柱に懸け置く。」

芭蕉は特に「松島」を愛で、大いに期待して旅立ちますが、なぜか松島の記述はほとんど無ありません。あまりに感激したので文章にできなかったし俳句も作れなかった、と言う説がありますが、もう一つ芭蕉は斥候と言う暗い影があり、松島ではその身分を疑われ急いで通過したからだ、と言う説もあります。特に、伊達藩が軍港として築いていた石巻の町と港は、幕府が本当のことを知っていたがっていた重要拠点であったようです。そのため陸前の通過は特に監視が厳しく、芭蕉も単に俳諧師、俳句の先生として身を隠していた、と言う説です。

「松島や、ああ松島や松島や」と言う駄作が残っています。

そういう理由で、この尿前の関の通過や封人の家では、身分を疑われ厳しい詰問を受け、急いで通り抜ける必要があった、と言う解釈もあります。現在の県境の峠も、人家が全くない山の中で、国道は立派ですが非常に寂しい所です。この先にある「なたぎり峠」はもっとひどい山の中だそうです。

封人の家の説明をもう少しします。

(写真、封人の家外観、内部土間、部屋、配置図) 家は玄関となる大きい土間があり、左が人の住む所、右が馬を飼育している所です。人の住む所は、板の間で囲炉裏があり常に火を絶やさず。次の板の間が、旅人の泊まる部屋。奥の一段高い部屋には天井があり、お役人が泊まる畳の部屋。人馬一体の家屋ですから、馬の長シオン便の音が家中に響いたのでしょう。芭蕉が泊まったのは夏ですから、ノミシラミもいたのだでしょうね。

「ノミシラミ、馬の尿(バリ)するまくらもと」

がここでの俳句。私は昔学校で「馬のシトするまくらもと」と習ったのですが、封人の家の番人は、最近の文献の発見で「バリ」が正解。バリは馬のシオン便のこの地の方言との事です。

以上、ご清聴有難うございました。



ニコニコボックス

〈 浜野貴子 副SAA 〉

- 寶積会員 本日は大安です。沼崎パスト会長、ユニークな卓話、楽しみにしております。よろしくお願い致します。
- 江原会員 先週金曜日の坂上どうぶつ王国での保護猫の里親として、福寿の里（尚栄会）が後半30分近く放映されてきました。小田施設長を中心に職員の皆様の行動力と笑顔、入居者の皆様の笑顔が印象的でした。本日の卓話は沼崎パスト会長ですので、いつものように楽しみます。よろしくお願いいたします。
- 浜野会員 お休みばかりで申し訳ありません。本日は沼崎パスト会長の卓話ですね。本日も仕事で早退して、楽しい卓話を拝聴できず残念ですが、週報を楽しみにしています。
- 小林会員 先日、高麗駅から日和田山、高指山を低山ですが歩いて参りました。ほんの少しでも日常を忘れさせ、気持ちの良い時間を過ごしました。本日は沼崎さんで～す。朝から楽しみにしておりました。
- 小島会員 本日の会員卓話、沼崎パスト会長のお話楽しみにしておりました。宜しくお願い致します。
- 沼崎会員 今日私が卓話の担当です。東北地方、奥の細道の中の話です。よろしくお願い致します。
- 渡邊会員 寶積年度も早いもので半年が過ぎようとしています。2024年最後の会員卓話、沼崎正徳クラブ管理運営委員長のお話しを楽しみにしておりました。どうぞよろしくお願い致します。



◆ 次の例会 ◆

12月27日（金）
例会取り止め

1月3日（金）
例会取り止め

1月10日（金）
第2副SAA：高田会員 若松会員
新春落語：林家けい木様



凡事徹底